

中学校 第2学年 地理的分野 単元「九州地方」 「追究した事実を活用して、九州地方の産業の未来像について提案しよう」

実践者からのお薦め

具体的資料をもとに、産業立地と地理的諸条件を関連付けたり、3つの産業を比較、関連付けたりして、意見交流やレポートにまとめる活動を行うことで、多面的・多角的に九州地方の特色を理解させることができました。



本実践における「活用」の考え方

1 ねらい

本単元は、九州地方における工業・観光・農業の産業別の発展プランを考え、さらに九州地方全体の産業の総合的な発展を考えることで、中国・韓国など東アジア世界を中心とした他地域との結びつきや、交通・自然環境・観光資源など多面的・多角的に九州地方の地域的特色をとらえることができる。

2 どのような基礎的・基本的な知識や技能を活用するのか

- 九州地方を発展させるための産業（工業・観光・農業）についての具体的な事実（産業立地と地理的諸条件）




3 そのために

- 活用①では、習得の段階で考えた三つの産業別発展プラン（九州産業発展構想図）について意見交流をし、比較・関連付け、総合的に発展プランを考えさせる。
- 活用②では、活用①の交流活動を受けて九州産業発展構想図を修正し、自分の考えを構造的に整理し、「九州新構想」をテーマにレポートにまとめさせる。

単元指導計画(全5時間)

導 入 (1)	展 開 (2)	ま と め (2)	
習 得		活用①(本時)	活用②
<p>■ 学習問題をつかむ 全国規模の主題図や統計資料から九州の産業に関する特色をとらえ、その後、学習問題をつかむ。 「九州がめざすべき未来を産業の総合的な発展から提案しよう」</p> <p>■ 解決の見通しをもつ 工業・観光・農業の三つの産業の特色について調べる計画を立てる。</p>	<p>■ 追究する 三つの産業から1つ選択し、産業立地と地理的諸条件と関連付けながら調査活動を行う。 ・新聞記事・資料集 ・インターネット</p> <p>■ 自分の考えをつくる 調査結果をもとに、九州産業発展構想図に自分の考えをまとめる。</p>	<p>■ 交流活動 九州産業発展構想図をもとに、三つの産業について、それぞれ産業立地と地理的諸条件との関連から発展プランについて意見交流を行う。その後、三つの産業を比較・関連付け、九州の総合的な発展に必要なことを考える。</p>	<p>■ 書く活動 交流活動を受けて九州産業発展構想図を修正し、それをもとに自分の考えを構造的に整理し、「九州新構想」をテーマにレポートにまとめ、交流する。</p>

指導の実際(活用①)

学習活動と具体的支援 (※)	生徒の反応
<p>1 前時までの学習活動を確認し、本時の活動とめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">九州の産業の総合的な発展のために重要なことは何か考えよう。</div> <p>2 九州産業発展委員会を開催する。</p> <p>(1) 工業・観光・農業から九州を発展させるための中心となる産業を選択し、資料を活用して説明する。(産業立地と地理的条件)</p> <p>※ 活用した資料は実物投影機で提示させる。</p> <p>※ 自己の考えに影響を与えた意見は、学習プリントに記録させる。</p> <p>【工業】：自動車産業（アジアとの貿易、大学などの研究機関）I C産業（アジアとの貿易、きれいな水・空気、空港）</p> <p>【観光】：豊富な観光資源＜自然・歴史・祭り・商業など＞（アジアからの入国、高速道路、博多港、福岡空港）</p> <p>【農業】：梨、イチゴ（アジアへの輸出、温暖な気候）</p> <p>(2) 調べてきたことをもとに、九州の発展にとって大切なことは何か考える。</p> <p>※ 班で話し合い、出された意見はホワイトボードに整理させる。その際、九州の発展に必要なキーワードを見い出させる。</p> <p>※ 選択した産業だけでなく、各産業間に共通するものを見い出させる。</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  <p>【班での話し合い】</p> </div> <p>3 九州の発展について未来構想をまとめる。</p> <p>4 本時のまとめを行い、次時の予告を聞く。</p>	<p>【実物投影機を使って説明する生徒】</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p>○工業：北部九州には、中国や韓国に近いので自動車関連工場が多い。</p> <p>○観光：九州は温泉や史跡などが多いので観光客が多い。</p> <p>○農業：九州は温暖な気候を利用して、イチゴや果物などの栽培が盛んである。</p> <p>○地の利を生かした東アジアとの交流促進が大切だ。</p> <p>○九州のネットワーク化（観光資源、関連工場の集積）が大切だ。</p> <p>○きれいな空気・水、暖かい気候などの自然条件</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <p>【話し合ったことを発表する生徒】</p>

指導の実際(活用②)

<生徒Aのレポート>	交流活動をもとに、九州地方の自然的条件（位置、気候）や社会的条件（交通網の発達、高い技術力）と関連づけて、九州地方の未来像について総合的に自分の考えをレポートにまとめる。	<生徒Bのレポート>
